

はじめの一步から！

学ぼう舞台技術！裏側から芸術をもっと楽しく！

豊岡市では、アートシーズンや演劇祭など、演劇によるまちづくりが推進されています。作品を観たり、聴いたりして人生に潤いをもたらす人も多いでしょう。その作品を魅力的に、安全に届けるためには、縁の下で支える人材が必要不可欠です。舞台の裏方さんです。

この講座は、舞台芸術を通して市民が輝き、まちが輝くために、市民みずから主体となり創造活動を支える人材が増えることを目指しています。

舞台芸術の第一線で活躍するフロの指導で、舞台の基本を丁寧に学べる入門講座です。舞台の安全管理や照明、音響の基礎を学び、そこから広がる創造の扉を開いてみませんか。

興味はあるけど経験はないという方はもちろん、将来舞台スタッフを目指す学生、経験があるからこそ基本に立ち返り学びたいという方まで、舞台に関わる全ての方、ぜひご参加ください！

舞台基礎

- ・舞台機構解説
- ・安全管理
- ・舞台用語解説 など

照明講座

- ・電気の基礎知識
- ・機材解説、用語解説
- ・機材の安全な仕込み方 など

音響講座

- ・音響の仕事とは
- ・音が拡声される仕組み
- ・機材解説 など

合同講座

音響・照明がどのような役割を果たし、舞台作品ができあがるのか、映像を見ながらの解説と舞台を使っでの実践

照明講師：乳原 一美（ちちはら かずよし）



1980年、アート・ステージライティング・グループ入社。舞台照明家・沢田祐二氏に師事。1985年、青山劇場の開場に関わる。1988年、劇団四季に移籍、作品の上演及び専用劇場の設計に携わる。2003年、北九州芸術劇場照明係長。2011年、東京芸術劇場の改修に携わり担当主任。2017年、東京文化会館舞台管理担当係長。他に日本照明家協会次世代育成委員、舞台技術者連合事務局長、公立文化施設や高校演劇等のアドバイザーや講座の講師を務める。

音響講師：藤田赤目（ふじた あかめ）



名古屋出身。北村想、竹内銃一郎、岩松了、鄭義信、渡辺えり、松尾スズキら現代演劇作品の音響プランを多数手掛ける。近年では『A列車に乗っていこう』（日澤雄介 演出）、『私の恋人』（渡辺えり 作・演出）、『フルーストッキングの女たち』（稲葉賀恵 演出）、『メモリアル』（今井朋彦 演出）、『荒れ野』（桑原裕子 作・演出）、『メアリ・スチュアート』（森新太郎 演出）、『泣くロミオと怒るジュリエット』（鄭義信 演出）など。桜美林大学芸術文化学群講師、座・高円寺 劇場創造アカデミー講師。日本舞台音響家協会理事。"ピストルとストッキングの出る芝居"が趣味。

2020年度 入門！フロに学ぶ舞台技術講座 応募用紙

フリガナ 氏名	男・女	年齢
住所 〒		
電話番号	Email	
応募の動機		
高校生の応募者は保護者の署名をお願いします。 フリガナ 保護者氏名	学校名（高校生ののみ）	印